

小学校三年

チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第三学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、話すこと・聞くことにチャレンジしましょう。今から一回だけ、音声による問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

ひろしさんたちの学級では、朝の会で、「わたしが大切にしているもの」という題で、一人ずつ話をしています。今日は、ひろしさんが話をする日です。あなたも、ひろしさんの学級の一人になったつもりで、話を聞きましょう。

先生 今日、ひろしさんの番です。ひろしさんが大切にしているものや大切にしている理由は何か、しっかり聞きましょう。では、ひろしさん、お願いします。

ひろし はい。「ぼくが大切にしているもの」は「スーパー竹とんぼ」です。この「スーパー竹とんぼ」は、竹を使って「かご」や「ざる」、「おもちゃ」などを作っている近所のおじいさんからもらったものです。

この「スーパー竹とんぼ」を大切にしている理由は、ほかの竹とんぼよりも高く飛ぶからです。ぼくは、これまでに普通の竹とんぼを飛ばしたことはありません。けれども、どんなにがんばって飛ばしても、学校の一階の高さぐらいまでしか飛びませんでした。でも、この「スーパー竹とんぼ」は、すうっと浮き上がり、ぐんぐん上に飛んでいきます。そして、あつという間に学校の二階ぐらいまで飛びます。

ぼくは、この「スーパー竹とんぼ」を、いつも箱に入れて大切にしています。日曜日には、よく近くの公園で飛ばして遊びます。今度、みなさんに高く飛んでいるところを見せたいです。みなさんもきつとびっくりすると思います。

これで、ぼくの話が終わります。

先生 ひろしさん、ありがとうございました。

放送は、これで終わりです。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。